

事 務 連 絡

令和3年7月1日

各都道府県教育委員会総務担当課
各指定都市教育委員会総務担当課
各都道府県私立学校担当課
構造改革特区法第12条第1項の認定を受けた
地方公共団体の学校設置会社担当課
附属学校を置く国公立大学法人附属学校事務担当課 御中

文部科学省 総合教育政策局調査企画課
初等中等教育局初等中等教育企画課

学びの保障オンライン学習システム（MEXCBT：メクビット）の活用
及び学力調査問題等の募集について（依頼）

平素より、GIGA スクール構想の実現に向けて御尽力いただきまして感謝申し上げます。

さて、文部科学省では、緊急時における学びの保障の観点から、令和2年度、児童生徒が学校や家庭においてオンライン上で学習・アセスメントが可能なCBTシステムである「学びの保障オンライン学習システム（MEXCBT：メクビット）」のプロトタイプの開発・実証を行い、約300校の小・中・高等学校等において実証を行いました。令和3年度は希望する全国の学校で活用できるよう、機能の改善・拡充を実施する予定です。

令和3年3月12日付2文科初第1962号（GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な利活用等について（通知））において、「学校・家庭においてオンライン上で学習・アセスメントが可能なCBTシステムである『学びの保障オンライン学習システム（MEXCBT：メクビット）』について、令和3年度にシステムの機能の改善・拡充や地方自治体等が作成した学力調査問題等のデジタル化を行い、希望する全国の学校で活用できるようにする予定であり、今後発出する事務連絡に基づき、活用を検討いただきたいこと。なお、将来的には、地方自治体が希望する場合、本システムを地方自治体独自の学力調査等に活用できるようにすることについて検討中であり、関心のある地方自治体におかれては問合せいただきたいこと。」としていましたが、この度、MEXCBTの活用に関する今年度の予定と利用校の募集、学力調査問題等の募集をいたします。

つきましては、御多用のところ恐縮ですが、下記1. から3. について、御確認いただき、都道府県・指定都市教育委員会担当課におかれては、所管の機関に対して、都道府県教育委員会担当課におかれては域内の市（指定都市を除く。）

区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管課におかれては所轄の学校法人及び私立学校に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、関係する株式会社立学校に対して、国公立大学法人におかれてはその設置する附属学校に対して、本件について周知を図ってくださいますようお願いいたします。

1. MEXCBT の活用募集

小・中・高校等を対象として、令和2年度に開発・実証した MEXCBT（プロトタイプ版）について、活用を募集します。

MEXCBT（プロトタイプ版）は、約2000校・約20万人規模での活用を想定し、令和3年の7月から10月頃までの運用を予定しています。MEXCBT（プロトタイプ版）の活用の詳細については、別添2を御参照ください。MEXCBT（プロトタイプ版）の活用を希望する場合は、7月30日（金）16時までに、別添1のフォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

※なお MEXCBT は、「オンライン学習システム全国展開事業」において、利便性向上のための機能追加（掲載した問題の検索や選択を容易にする等）や、問題の追加（動画を活用した問題や2.に記載する問題等）を行います。このような機能改善・拡充を行った MEXCBT（機能改善版）については、本年10月以降、全国の希望する小・中・高等学校等を対象として、活用を開始する予定です。9月頃に改めて募集します。

（学びの保障オンライン学習システム（MEXCBT）について）

https://www.mext.go.jp/content/20210312-mxt_syoto01-000013393_01.pdf

2. MEXCBT（機能拡充版）に掲載する問題の募集

MEXCBT（プロトタイプ版）には、全国学力調査・学習状況調査や高等学校卒業程度認定試験の過年度問題等、国が作成した既存の学力調査等の問題を搭載しています。本年10月以降に活用開始予定の MEXCBT（機能拡充版）には、上記に加え、地方自治体等が作成した学力調査等の問題を搭載する予定であり、MEXCBT（機能拡充版）に掲載する問題の募集を実施します。

本取組は、公的な機関が作成した問題プラットフォームとして、MEXCBT を発展させるものであるため、原則として提供いただいた問題は、MEXCBT（機能改善版）の活用を希望する全国の学校で閲覧可能にすることを想定しています。

問題の提供に関心のある場合は、7月30日（金）16時までの間に、下記メールアドレス（kyoikudx@mext.go.jp）にご連絡ください。後日、文部科学省より返信し、個別に相談をいたします。

3. 地方自治体独自の学力調査等の CBT 化を検討する場合

将来的には、地方自治体が希望する場合、MEXCBT を地方自治体独自の学力調査等に活用できるようにすることについて検討中です。今後、地方自治体が独自に実施している学力調査等の CBT 化を検討する場合は、幅広く下記担当までお問合せください。

<添付資料>

別添 1 : オンライン学習システムの改善に係る実証事業における実証校公募要領 (MEXCBT (プロトタイプ版) の実証・活用について)

別添 2 : MEXCBT (プロトタイプ版) の実証・活用について (概要)

<p>[本件担当] 文部科学省 総合教育政策局調査企画課教育 DX 推進室 初等中等教育局初等中等教育企画課学びの先端技術活用推進室 担当 : 大根田、弟子丸、大山 電話 : 03-6734-3621 メールアドレス : kyoikudx@mext.go.jp</p>
--

オンライン学習システムの改善に係る実証事業における実証校公募要領
(MEXCBT(プロトタイプ版)の実証・活用について)

1. 事業名

オンライン学習システムの全国展開、先端技術・教育データの利活用推進事業
(オンライン学習システムの改善に係る実証事業)

2. 事業の趣旨

「GIGA スクール構想」による「1人1台端末」環境を踏まえ、令和2年度にプロトタイプを開発した学びの保障オンライン学習システム(以下「MEXCBT(メクビット)」という。)を、令和3年度10月以降の全国展開と機能追加に向けて、令和3年度7月から10月に実証の規模を拡大し、MEXCBTの機能を充実させるための調査研究を行う。

3. 実証の内容

(1) オンライン学習システムの実証

別添2で示されたMEXCBT(プロトタイプ版)を利用し、活用方法等の検証を行う。

(2) 調査研究への協力

本事業に関連するものとして、文部科学省が必要と判断した調査やアンケートやヒアリング等の各種調査実施に協力すること。

なお、MEXCBT(プロトタイプ版)の運用及び上記調査研究の実施については、別途「オンライン学習システム推進コンソーシアム(代表組織:株式会社内田洋行)」に委託している。

4. 公募対象

(1) 対象

小学校(第5学年以上)、中学校、高等学校、義務教育学校(第5学年以上)、中等教育学校、特別支援学校(第5学年以上)とする(合計約2000校・約20万人程度を想定)。また、利用主体は当該校の児童生徒及び教員を対象とする。

(2) 要件

- ・ 実証校においては、最低20~30人の児童生徒が活用することとする。
(児童生徒数の関係から20人を確保できない場合でも、応募は可能)

5. 実証期間

令和3年10月29日(金)までを予定。※延長する場合もある。

6. 公募への応募方法等

下記のページにアクセスし、応募する。

URL : <https://www.r3request.mexcbt.mext.go.jp>

パスワード : 7月1日にメール送付した事務連絡に記載

※パスワードは別添2に記載する運用支援サイトと共通



(1) 設置者

- ・ 管轄の学校について実証の希望を取りまとめの上、上記公募ページ内の「公募フォーム①【設置者】」より、設置者の基本情報及び実証校の概要を入力・送信する。
- ・ 実証校の概要については、学校コード、学校名等を入力する。

(2) 実証校

- ・ 設置者に実証への参加希望を連絡の上、上記公募ページ内の「公募フォーム②【実証校】」より、自校の基本情報および参加する学級情報を入力・送信する。
- ・ 自校の情報については、担当者の連絡先、学校のICT環境等の基本情報及び実証に参加する学年、学級数、1学級あたりの人数等、実証に参加するにあたり必要となる情報を入力する。

(3) 応募期限

令和3年7月2日(金)12時から 令和3年7月30日(金)16時まで

<留意事項>

- ・ 令和2年度の実証校についても継続を希望する場合は、再度公募フォーム①②から申し込む。
- ・ 申込み内容について、事務局より2営業日以内に受領確認のメールを送信する。
- ・ 応募フォームから送信後、2営業日を過ぎても受領確認メールが届かない場合は、電話にて下記の間合せ先まで照会すること。
- ・ 実証校に選定された場合、公募フォーム①②受領の遅い方から3週間程度で利用可能になる。

【問い合わせ先】

オンライン学習システム推進コンソーシアム

（事務局：株式会社内田洋行教育総合研究所）

電話番号：MEXCBT コールセンター

03-3987-6431（平日 9 時から 17 時）

メールアドレス：mexcbt-info@uchida.co.jp

以上

MEXCBT（プロトタイプ版）の 実証・活用について（概要）

オンライン学習システム
推進コンソーシアム

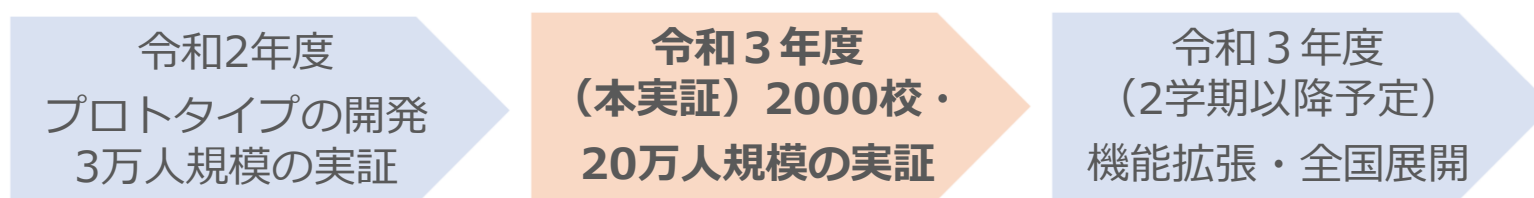
本実証について

令和2年度にプロトタイプとして開発された**学びの保障オンライン学習システム**（以下「**MEXCBT（メクビット）**」という。）を用いて、本実証では実証規模を拡大し、令和3年度2学期以降に予定されているMEXCBT（機能改善版）の全国展開（希望する全国の小・中・高校等で活用可能）に向け、機能充実、利便性向上を図るための調査研究を実施します。

（参考）令和2年度「学びの保障オンライン学習システム導入に係る調査研究事業」事業概要

新型コロナウイルス感染症による一斉臨時休業を踏まえ、災害や感染症等による学校の臨時休業など緊急時においても、子供たちの学びを保障できるよう、ICTを活用し、家庭でも学び続けられる環境整備が必要となりました。

文部科学省では、令和2年度に「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）」で示された学校や家庭等でのPC等を用いた問題演習による学習・評価が可能なプラットフォームの実現に向けた調査研究として、オンライン学習システムのプロトタイプ開発を行い、公募に応じた全国約300校の協力を得て、実証を行いました。



「MEXCBT（メクビット）」のプロトタイプを、公募に応じた実証校が実際に利用し、約2000校・約20万人規模での活用方法等の検証を行います。

- ※ 本事業で得られた知見をもとに、今後、全国の小中高等学校等で活用できるようにシステムの機能の改善・拡充、問題数の拡充等を行い、初等中等教育における公的で汎用的なCBTシステムとして活用される予定です。
- ※ 本事業の実施については、関連事業者や団体により構成される「オンライン学習システム推進コンソーシアム（代表組織：株式会社内田洋行）」に委託しています

「学びの保障オンライン学習システム」(MEXCBT : メクビット) とは？

MEXCBT (メクビット) とは、児童生徒がコンピュータ端末を用いてオンラインで学習・アセスメントが可能なCBT (Computer Based Testing) システムです。令和2年度にプロトタイプが構築され、本年度以降、希望する全国の学校で広く活用されることを目指しています。

趣旨

緊急時においても、子供たちの学びを保障するため、学校や家庭等においてパソコンやタブレットを用いて学習やアセスメントができるCBTシステムを導入し、「1人1台端末」を活用した「デジタルならではの」学びを実現することが必要。

MEXCBTについて

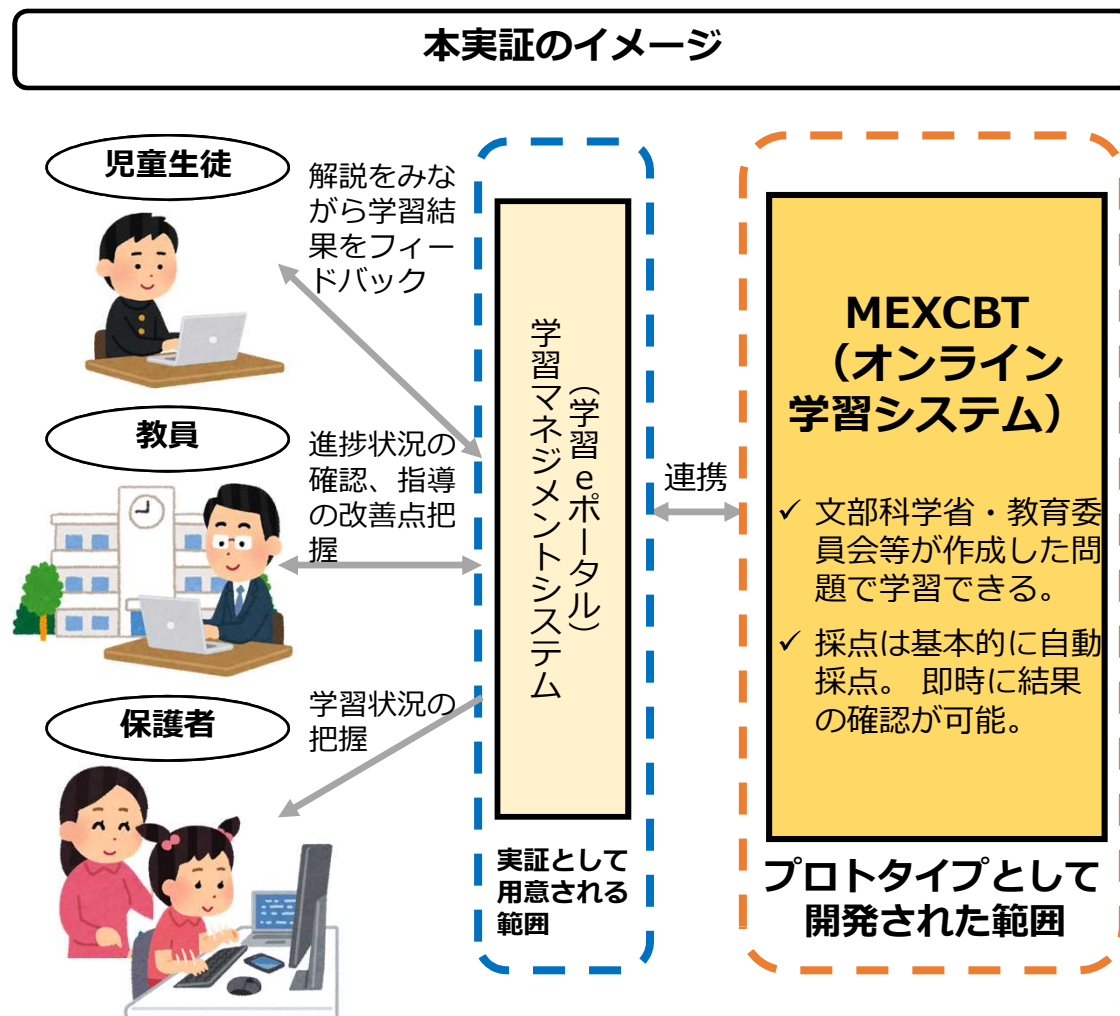
文部科学省が開発した、児童生徒が学校や家庭等においてパソコンやタブレットを用いて学習やアセスメントが可能なシステムであり、問題やデータの相互運用が可能な国際標準規格に基づく汎用的なCBTシステム。

実証校数

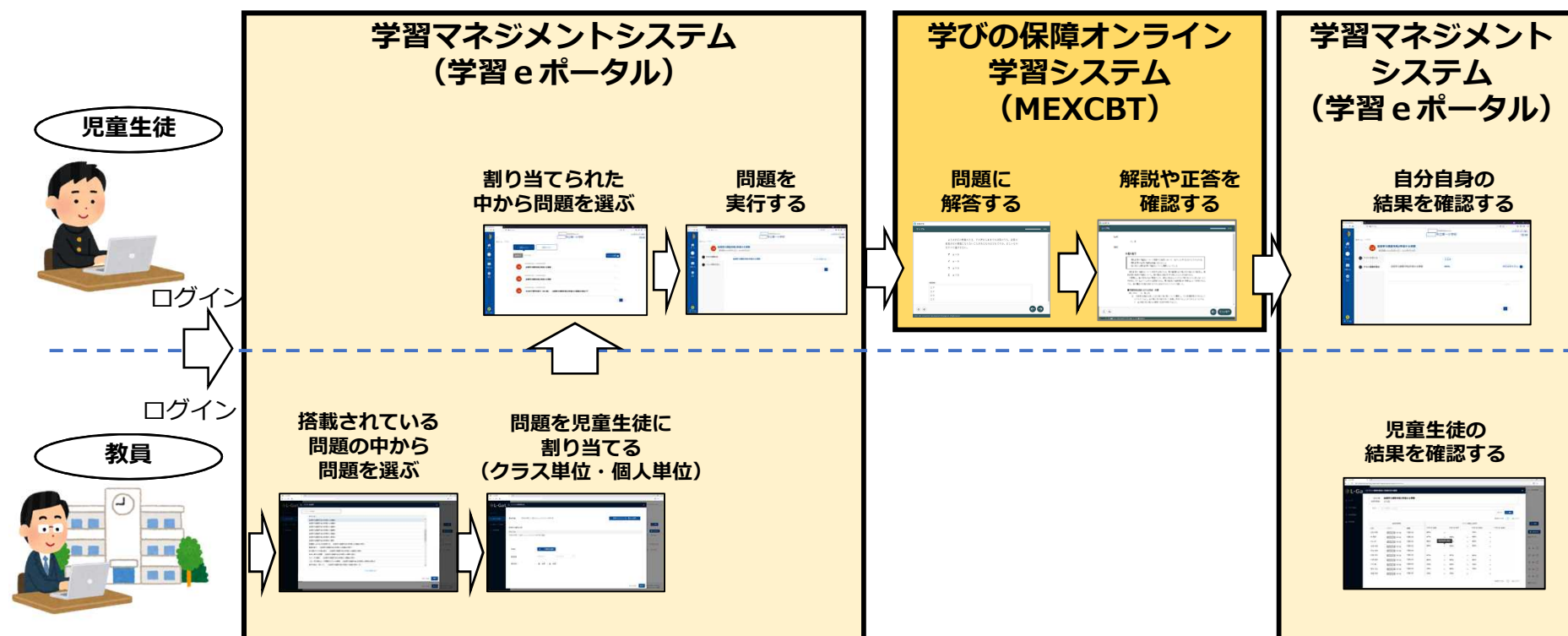
小・中・高等学校等で合計約2000校・約20万人程度を想定

令和3年度実証スケジュール (予定)

～7月末 : 実証校の募集
7月～10月 : MEXCBT利用実証
9月～10月 : アンケート調査等の実施



MEXCBT（プロトタイプ版）活用の流れ



- 児童生徒 1 人につき、1つのアカウントを用いて、学校、家庭を問わず、事前に登録された問題を児童生徒がオンライン解答することができます。また、多肢選択式及び完全一致式の問題は、即時に自動採点され、結果が表示されます。
 - ※ 令和3年7月段階では、全国学力・学習状況調査の過去問題、中学校卒業程度認定試験、高等学校卒業程度認定試験の過去問題など、国が開発した問題約2500問と、令和2年度実証校が作成した問題約30問が搭載されています。
 - ※ 解説がある問題もあります。
- 本システムは、設置者、学校、利用者とも無償で活用することが可能です。
- 授業において活用してもらうことや、宿題として家庭学習において活用してもらうことを想定しています。
- 解答結果については、「学習マネジメントシステム（学習eポータル）」上で確認することができます。

学習マネジメントシステム（学習eポータル）について

学習eポータルは、様々な教材等をつなぐ学習データの中心となるツールとして、昨年度標準モデルを開発しました。本事業においては、コンソーシアム提供のポータルが無償で活用可能です。

- 教員、児童生徒のポータルサイトとして機能し、あらかじめ登録されたID・パスワードでログインすることができます（今年度については、児童生徒アカウント・教員アカウント・学校管理者アカウントのID/パスワードを、学校ごとに一定数設定します。）
- 教員は、MEXCBTに登録された問題の中から、任意の問題を児童生徒を指定して出題することができます。
- 児童生徒は、割り当てられた問題一覧から問題を選択し、解答することができます。また、児童生徒はそれぞれの問題の正誤や正答率を確認することができ、教員は担当する児童生徒の解答の正誤や正答率を確認することができます。

※ 学習マネジメントシステム（学習eポータル）の仕様については、昨年度実証で得られた知見をもとに「学習eポータル標準モデル（2021年3月25日Ver. 1.00）」が策定・公表されました。今後、MEXCBTに接続可能な標準モデルに準拠したシステムの導入促進が期待されます。

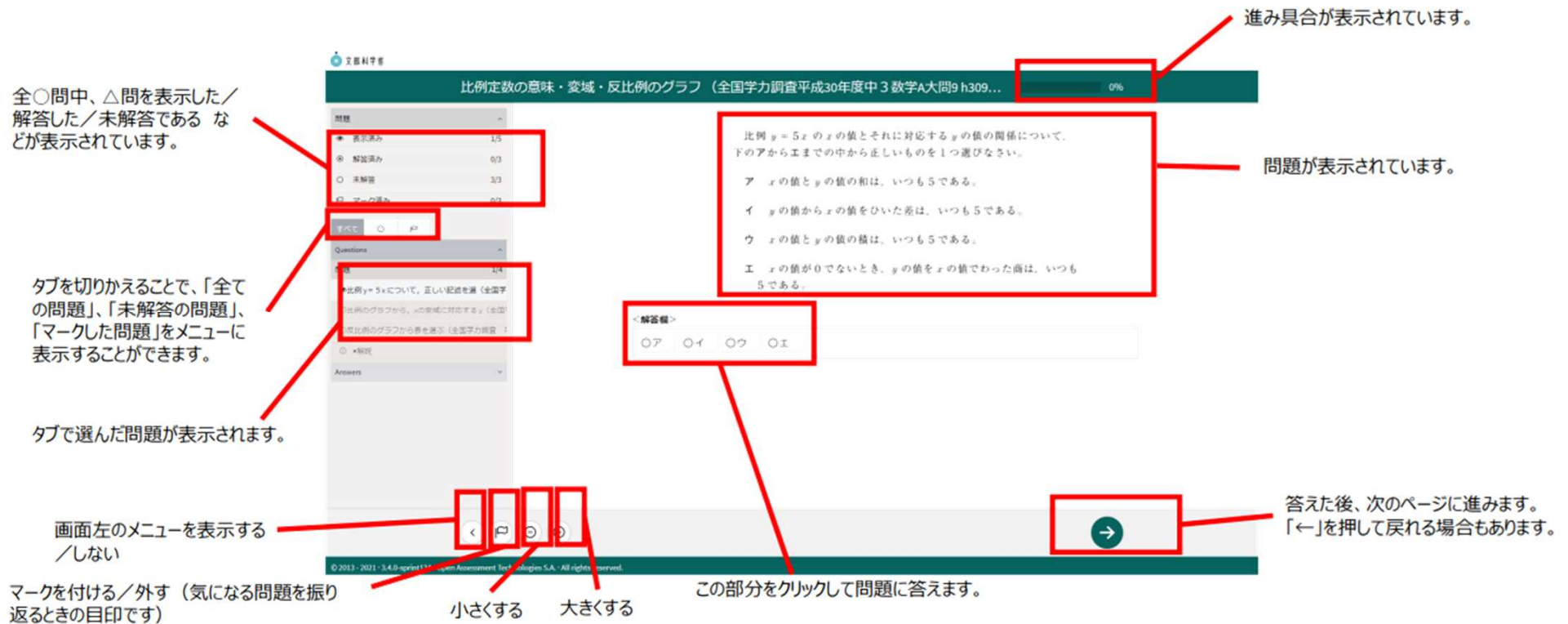


受検結果確認画面(教員) イメージ



受検結果確認画面(児童生徒) イメージ

MEXCBT（プロトタイプ版）の受検画面イメージ



【本実証における留意事項】

- 本実証で使用するMEXCBTはプロトタイプのため、機能等は限定的なものとなります。
- 本実証では、多くの問題がMEXCBTに登録されており、いつでも閲覧可能ですが、実証の状況に応じ、一定期間閲覧が不可能な問題が存在する可能性があります。
- MEXCBTは、氏名などの個人情報とはデータとして取得しません。なお、文部科学省は、今後のシステム改善や政策に活用するため、MEXCBTのデータについて分析等を行うことがあります。

MEXCBT（プロトタイプ版）の結果確認画面イメージ

児童生徒が結果確認をする際の操作イメージ

The screenshot shows the MEXCBT result confirmation interface. On the left, a sidebar contains navigation icons. The main content area displays a test result for a math problem. A red box labeled ※1 highlights the 'テスト結果を見る' (View Test Results) button. Another red box labeled ※2 highlights the 'くわしく見る' (View Details) button. A red arrow points from the 'くわしく見る' button to a detailed view of the question and answer. In this detailed view, a red box labeled 'スコア' (Score) shows 0%. A red box labeled '間違い' (Wrong) is selected in the 'すべて' (All) tab. A red box labeled '解答内容' (Answer Content) is also highlighted. A red box labeled '次へ' (Next) is at the bottom. Text annotations explain the score and the '間違い' selection. A note at the bottom right says '「次へ」を押すことで、さらにくわしい解説を確認することも可能です。' (By pressing 'Next', you can also confirm more detailed explanations.)

どれくらいあっていたかが、表示されます。

間違っていた場合は、あなたの答えと、正しい答えが別のタブで表示されます。答えが正しい場合は、あなたの答えのみが表示されます。（画面は間違っていた場合）

※1 「テスト結果を見る」を選んでください。

※2 くわしく見たい時は、「くわしく見る」をクリックしてください。

「間違い」を選ぶと、あなたが間違えた問題のみ表示されます。

何も答えなかった場合のみ表示されます

「次へ」を押すことで、さらにくわしい解説を確認することも可能です。

◆ マニュアル等は、7/12より開設予定の運用支援サイトに掲載します。（詳細はP.14参照）

FAQ：実証全般

問：公募の期間はいつまでか？

答：公募期間は、令和3年7月2日(金)12時～令和3年7月30日(金)16時となります。
公募ページ (<https://www.r3request.mexcbt.mext.go.jp>) よりご応募ください (P.13参照)。

問：実証の期間はいつまでか？

答：実証期間は、令和3年7月12日(月)～令和3年10月29日(金)を予定しています。
ご利用に必要なアカウントについては事務局より順次ご連絡いたします。応募（教育委員会・学校双方の応募完了）からアカウントの発行までに2～3週間程度要しますので、ご了承ください。
なお、実証期間は変更（延長）となる可能性があります。

問：実証校の数、人数に制限はあるか？

答：学校数の制限は設けておりません。約2000校・約20万人程度の実証を想定していますが、大幅に超える申込みがあった場合には自治体毎に調整をお願いする場合があります。
また、各校の参加クラス数に制限はありません。
(自治体内の一部の学校、または学校内の一部のクラスのみでの参加、小規模校の参加等も可能です)

問：利用できる期間、時間帯は決まっているか？

答：土日祝日時間等を問わず、上記実証期間中はいつでも利用することが可能です。

問：利用回数の制限またはノルマはあるか？

答：特段、回数制限や利用シーン（一斉テストの実施等）の制限やノルマは設けておりません。なるべく多くのご利用をいただけましたら幸いです。
また、実証期間後半（9月～10月頃）には、アンケート調査へのご協力をお願いします。

FAQ：実証全般

問：どのような問題が格納されているか？

答：以下の3つの調査・試験制度より過去問を選定して、搭載しています。

- ・全国学力・学習状況調査（平成25年度～令和2年度）約1,000問
- ・中学校卒業程度認定試験（平成28年度～平成30年度）約300問
- ・高等学校卒業程度認定試験（平成28年度～平成30年度）約1,200問

また、令和2年度の実証校・地域が作成・公開申請された問題も利用可能です。約30問

※実証の状況に応じ、一定期間閲覧が不可能な問題が存在する可能性がありますのでご了承ください。

問：解答した後で、学校、児童生徒、保護者は何を確認することができるのか。

答：教員：割り当てられた児童生徒の解答結果、正答率及び当該問題の解説を確認できます。

児童生徒：自分の解答の正誤、正答率及び当該問題の解説を確認できます。

保護者：子どもの解答の正誤、正答率及び当該問題の解説を確認できます。

【教員による実施状況確認画面イメージ】

The screenshot displays the 'L-Ga' system interface for test distribution and results. The main content area is titled '配信対象者の実施状況の確認'. It shows a search filter for 'テスト名' (Test Name) set to '★平面図形の問題2 (全国学力調査平成31年度中3数学大問3)' and '配信対象者' (Distribution Targets) set to '3名'. Below this, there is a table titled '配信対象者の詳細' (Details of Distribution Targets) with columns for 'ユーザーID', '氏名', 'クラス名', '役割', and 'テスト結果 (正答率)'. The table lists three users: '学びの保障 太郎' (100% correct), '児童生徒 6102' (0% correct), and '児童生徒 6101' (0% correct). A red box highlights the table content, and another red box highlights the 'テスト結果 (正答率)' column. The interface also includes a sidebar with navigation options like 'トップ', 'テスト管理', and 'お知らせ管理'.

ユーザーID	氏名	クラス名	役割	テスト結果 (正答率)
92036103@tao-test01.local	学びの保障 太郎	2020年度 4年1組	児童生徒	100% 正
92036102@tao-test01.local	児童生徒 6102	2020年度 4年1組	児童生徒	0% 正
92036101@tao-test01.local	児童生徒 6101	2020年度 4年1組	児童生徒	0% 正

FAQ：個人情報の取扱いについて

問：個人情報の取扱いはどうなっているか？

答：MEXCBTは、児童生徒の氏名等、特定の個人を識別する情報はデータとして取得しません。本実証において無償で提供する学習eポータルにおいても、児童生徒の氏名等は取り扱わずに、匿名のアカウント氏名（例：「児童生徒0001」等）で運用することを想定しています。

【匿名での運用イメージ】



学校において学習eポータル上に児童生徒の氏名を登録することも可能ですが、その場合には、各自治体の個人情報保護条例等をご確認の上、必要に応じて個人情報保護審査会等の承認または保護者の同意を取得する等、適切にご対応ください。各自治体の個人情報保護条例等についての詳細は教育委員会へご確認ください。

なお、学習eポータル上に氏名等を登録した場合でも、MEXCBTにはそれらの情報は蓄積されません。文部科学省は、今後のシステム改善や政策に活用するため、MEXCBTのデータについて分析等を行うことがあります。

FAQ：動作環境等

問：どのようなソフトをインストールする必要があるか？

答：本実証でご用意する「学習マネジメントシステム（学習eポータル）」及びMEXCBTは、Web上で動作するため、特別なアプリケーションの導入は不要です。

問：使用できるPC（パソコン）やブラウザに制約はあるか？

答：Microsoft EdgeもしくはApple Safari、またはGoogle Chromeの最新バージョンが動作する環境であれば問題ありません。家庭のPCやタブレットでも使用・利用できます。スマートフォンの画面サイズには対応していません。

各ブラウザの対応状況は以下の通りです。

○:対応（各ブラウザの最新バージョンに対応）	×：非対応
<ul style="list-style-type: none">・ Microsoft Edge・ Google Chrome・ Apple Safari	<ul style="list-style-type: none">・ Microsoft Internet Explorer11・ Mozilla Firefox

問：使用できる環境等に制約はあるか？

答：本実証は、GIGAスクール構想による端末整備（公立学校情報機器整備費補助金等）が完了していない場合でも、ご参加いただけます。家庭のPCやタブレットでも使用・利用できます。オンラインでのご利用となるため、1端末あたり0.35Mbps～0.5Mbpsの帯域が必要となります。

問：URLにアクセスするためにセキュリティの設定が必要になる場合はどうすればよいか？

答：セキュリティ設定等の変更が必要な場合は、教育委員会にご相談ください。

実証関連サイト

実証期間（予定）：7/12(月)～10/29(金)

サイトの種類 公開期間（予定）	利用者	機能等
公募サイト (7/2～7/30)	教育委員会	実証校の公募を行うサイト。 教育委員会、学校それぞれに応募情報の入力をお願いします。 ※URL、アカウントID等はP.13をご参照ください。
	学校（教員）	
運用支援サイト (7/12～11/30)	教育委員会	問題概要（搭載された問題の確認）、よくある質問の確認、チャットボットや有人チャットによる問合せ、MEXCBTの運用マニュアル等で構成されるサイト。教育委員会、教員の運用を支援するための情報を掲載しています。 ※URL、アカウントID等はP.14をご参照ください。
	学校（教員）	
学習マネジメントシステム (学習eポータル) (7/12～11/30)	教育委員会	MEXCBTへの接続（受検）、利用者アカウントの管理、問題の割当て・管理、受検結果及び受検状況の確認、お知らせの配信、受信等を行うポータルサイト。 MEXCBTへの接続は「学習マネジメントシステム（eポータル）」経由のみとなります。 ※URL、アカウントID等は実証校決定後に個別にご連絡します。
	学校（教員）	
	児童生徒（保護者）	
問題作成サイト (sandbox) (7/12～10/29)	教育委員会	教育委員会や教員が独自のCBTの問題を作成することができます。 ※ 問題作成サイトで作成した問題は、児童生徒が実際に受検することができます。 ※ 本実証においては、全実証校に問題が公開される仕様になっています。 ※ URL、アカウントID等は実証校決定後に個別にご連絡します。
	学校（教員）	
アンケートサイト (9月頃～10/29)	教育委員会	本実証に係るアンケートを実施するサイト。 システムの使いやすさ、利用状況、活用方法等について、今後の全国展開・機能拡張に向けた意見の収集にご協力をお願いします。 ※URL等は実証校宛に9月頃ご連絡します。
	学校（教員）	
	児童生徒（保護者）	

※実証期間終了後も、11月末までは運用支援サイトの参照、受検結果の確認等は可能です。

実証への応募方法

実証への応募受付期間：7/2(金)12時～7/30(金)16時

【応募方法】

- ① 教育委員会ご担当者は、実証への参加を希望する学校の概要情報（学校名、担当者情報等）をとりまとめて公募ページの「公募フォーム①【設置者】」から入力してください。
- ② 実証校ご担当者は、教育委員会へ実証を希望する旨を伝えたくて、公募ページの「公募フォーム②【実証校】」から学校情報、実施予定の学年や学級数、児童生徒数など詳細情報を入力してください。

【公募ページのイメージ】

文部科学省「オンライン学習システムの改善に係る実証事業」実証校公募ページ

はじめに

こちらは、文部科学省「オンライン学習システムの改善に係る実証事業」における実証校公募ページです。公募フォーム①【設置者】、公募フォーム②【実証校】両方からの登録をもって、公募を受け付けます。

「GIGAスクール構想」による「1人1台端末」環境を踏まえ、令和2年度に「学びの保障オンライン学習システム導入に係る調査研究事業」においてプロトタイプを開発したオンライン学習システム（以下「MEXCBT（メクビット）」という。）を、令和3年度下半期の全国展開と機能追加に向けて、令和3年度上半期に実証の規模を拡大し、MEXCBTの機能を充実させるための調査研究を行います。

詳細は、公募要領、事業概要をご覧ください。

設置者（教育委員会）の方へ

次のフォームから、管下の実証校について、学校コード、校種、学校名、担当者名を登録ください。

公募フォーム①【設置者】

<留意事項>

- 入力いただいたメールアドレスを、情報共有のためのメーリングリストへ登録させていただきます。
- 事務局から学校担当者へ直接連絡することがあります。アカウント情報は、設置者の担当者様にも共有いたします。

実証校の方へ

次のフォームから、担当者の連絡先、必要なアカウント数や学校のICT環境等の基本情報を登録ください。

公募フォーム②【実証校】

- ※ 教育委員会と実証校の入力順序は前後しても問題ありません。
- ※ 申込をいただいた教育委員会には、域内の学校の登録状況を適宜共有します。
- ※ 教育委員会・実証校双方からの応募完了後2～3週間程度で、アカウント情報等を教育委員会と実証校宛に通知します。
- ※ 20万人を超えた場合でも直ちに申込みを締め切ることには致しませんが、予定数を大幅に超えた場合には各自治体に調整をお願いすることがあります。

【公募ページ】

以下のURLもしくは二次元バーコードからご利用ください。

<https://www.r3request.mexcbt.mext.go.jp>



※パスワードは事務連絡別添1を参照

【問合せ先】

オンライン学習システム推進コンソーシアム
(事務局：株式会社内田洋行 教育総合研究所)

E-mail：mexcbt-info@uchida.co.jp

Tel：MEXCBTコールセンター

03-3987-6431 平日9時-17時

運用支援サイトについて

7/12(月)より、運用支援サイトを開設します。

- ◆ 公募ページとは別途、実証に係る情報提供等のため、運用支援サイトを開設します。
- ◆ 実証校以外の教員の方も参照いただけますが、児童生徒からのアクセスは想定しておりません。
- ◆ ID・パスワードは全校共通となりますので、お取扱いにはご注意ください。（同一IDでの複数人同時ログインが可能です）
- ◆ 本サイトのURL、ID、パスワード等については、教員以外への提供は行わないようにしてください。

【運用支援サイトのイメージ】

学びの保障
オンライン学習システム
MEXCBT
運用支援サイト

お知らせ

- 2021.03.05 [各種サイトのご利用期間等についてのご案内](#)
- 2021.03.01 [問題追加に関するお知らせ](#)

問題一覧 よくある質問 マニュアル・資料
テスト公開申請 アンケート お問い合わせ

「学びの保障オンライン学習システム」へのアクセスはこちらから（学習eポータル[L-Gate]のログイン画面に移動します）
「テスト作成サイト（試用版）：Sandbox」へのアクセスはこちらから

本システムで「テスト」と表記してある場合、一定の質問解答の形式を通じて児童生徒に出題するものを意味しています。

学びの保障オンライン学習システムは文部科学省が運営しています。
問題の著作権は問題一覧に表示しています。

MEXCBT ChatBOTが回答します

【運用支援サイト】

以下のURLもしくは二次元バーコードからご利用ください。

<https://support.mexcbt.mext.go.jp>



ログインID：
mexcbt

パスワード：
（公募ページと同一。事務連絡別添1を参照）

- ◆ **7/12(月)より利用可能**となります。
- ◆ 各種マニュアル、問題一覧の掲載
- ◆ よくある問合せ、お知らせ情報等の掲載
- ◆ チャットボットによる24時間問合せ対応
- ◆ メールによる問合せ受付
- ◆ 有人チャット、電話による問合せ対応
（平日9時-17時）

スケジュール概要

7月	8月	9月	10月	11月
----	----	----	-----	-----

【公募】

7/2 公募開始
7/30 公募終了

- ①7/7までの応募完了分については7/16までに順次、アカウント連絡
 - ②7/16までの応募完了分については7/29までに順次、アカウント連絡
 - ③7/30までの応募完了分については8/13までに順次、アカウント連絡
- ※応募の件数によっては、ご連絡が上記日程より早くなるまたは遅くなる可能性があります。
※継続校によるアカウント整備作業は7/12から行うことが可能です。

【実証】 ※実証期間は変更となる可能性があります。

7/12 実証開始 10/29 実証終了

- 7月上旬
 - ・学習eポータル開設
 - ・運用支援サイト開設
 - ・問題作成サイト開設
- 9月中旬
 - ・アンケートサイト開設
- 10月
 - ・ヒアリング実施
- 11月
 - システム閉鎖

【コールセンター】

7/2 電話、メールによる受付開始（平日9時-17時）
7/12 チャットによる受付開始（自動応答：24時間、有人対応：平日9時-17時）